

第15回
狛江市医師会
市民講座



9月7日(土)

PM 3:00~4:30 (開場2:30)

入場無料

(会場) 狛江エコルマホール

TEL 03-3430-4106

狛江市元和泉1-2-1(小田急線狛江駅北口前)

講師 安保 雅博 先生

東京慈恵会医科大学

リハビリテーション医学講座 主任教授

講演内容

脳卒中後遺症は発症から約6ヶ月たつと治らないという世界におけるリハビリ分野の定説が、豊富な症例結果より覆されてきています。経頭蓋磁気刺激治療、ボツリヌス毒素療法などによるものです。ボツリヌス毒素投与は、いろいろな目的で行われています。軽度・中等度・重度の痙性麻痺に対して、機能向上という観点から、どのような打ち方が効果的でしょうか？また、経頭蓋磁気刺激治療の適応はどうでしょうか？1000症例を超える結果を通して考察し、提言したいと思います。

主催：狛江市医師会

後援：狛江市医師会医道審議委員会
北多摩医師会

問い合わせ：狛江市医師会 TEL 03-3488-2267

<http://komae-med.or.jp>

〜2025年には国民の2人に1人は脳卒中?〜

脳卒中の予防とリハビリテーション